

桜樹公民館だより

令和5年6月号 No.511

〒791-0541 西条市丹原町鞍瀬甲344番地
TEL & FAX : (0898) 73-2505
E-mail : sakuragi-k@saijo-city.jp

カラー版は西条市役所ホームページでご覧になれます

西条市桜樹公民館だより



ねぢばな

振花のものはづみのねぢれかな 宮津昭彦 出典:早引き季語辞典植物編



桜樹地区の人口 (前月比)

男 126人 (±0)

女 107人 (±0)

合計 233人 (±0)

世帯数 149世帯 (±0)

令和5年4月末日現在

向夏の候

6月です。5月8日に新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置づけが5類に移行し、ようやく公民館の特別な利用制限はなくなりました。でも、ウイルスがなくなったわけではありません。皆さんご自身の判断で、健康管理や定期的な換気などを心がけていただかなければなりません。(少し不自由な自由ですね。)これからの季節、熱中症にも気をつけて過ごしましょう。

中川小学校・丹原西中学校合同運動会

5月14日(日)丹原西中学校グラウンドにて、前日の雨も上がり無事に開催されました。中学生全員により「毛槍投奴」も披露されました。



5月号続き (白坂・楠窪地区) 中川小学校区市民運動会 4月16日(日)

クリーン中川



じゃんけん大会



あんたあこぼされんよ



白坂・楠窪チーム 6位



出たとこ勝負



地区対抗リレー

寺尾	24
石峰	14
白坂楠窪	16
志川	24
来見	20
関屋	25
湯谷口	17

新型コロナウイルス感染症 愛媛県・西条市ホームページ参照

主な変更ポイント

5月8日(月)から 新型コロナウイルス感染症は 感染症法の位置づけが 5類へ移行しました

- ・外出の制限等がなくなります
- ・患者の届け出や健康観察がなくなります
- ・治療費に自己負担が生じます

5月8日以降は、日常における基本的な感染対策については、主体的な
選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねることが基本となります。

- 発熱等の症状があり、外来を
受診する場合
- ・医療機関に連絡の上、
マスクを着用して受診



◆基本的な感染対策の日常化しましょう

- ・定期的な換気やこまめな手洗い、咳エチケット
- ・流行時の3密回避、体調不良時の会食参加の見合わせなど

◆効果的な場面ではマスク着用を

- ・特に医療機関や高齢者施設の訪問時には、マスク着用も含め
施設管理者が求める感染対策に協力をお願いします

◆高齢者等の重症リスクが高い方は必要に応じた感染回避行動を

- ・特に感染状況に留意し、流行時には人混みを避け、
マスクを着用しましょう

◆オミクロン株対応ワクチンの接種

- ・高齢者、基礎疾患を有する方、医療従事者、
高齢者・障害者施設等従事者等は「5月8日
から8月末まで」「9月以降」の年2回接種
- ・その他の方は、9月以降接種可能
- ・小児（5～11歳）でオミクロン株対応2価
ワクチンを未接種の方は、いつでも接種可能

～毎月10日は人権を考える日～

2023年5月10日

映画「破戒」から考える

昨年、水平社創立100周年記念事業として映画『破戒』が製作されました。

主人公は瀬川丑松。丑松は、故郷を出るとき父親から「いいか丑松、部落民という素性を隠せ。」
と言われます。この戒めを守って、素性を隠したまま、やがて丑松は小学校の教師となり、子ども
たちに慕われます。自分が授業をする教室で、子どもによる部落差別事象が起こります。丑松は、
子どもたちに差別することの間違いを話します。そして、誰もが胸を張って生きていくことの素晴
らしさを話して聞かせるのです。ですから、子どもたちにとって丑松は、すべての子に対して同じ
態度で接する大好きな先生なのです。

また、この戒めを守って、大人の部落差別事象の現場に出くわした時には、じっと耐えて見て
見ぬふりをするのです。「止めたい。止めさせたい。」という気持ちをどのようにして押しとどめて
いたのでしょうか。どんな気持ちで我慢して耐えていたのでしょうか。丑松の尊敬する猪子蓮太郎
は、出自を明らかにして活動する思想家です。その猪子に、手紙を出し面会することができました。
しかし、猪子蓮太郎は壮絶な死を遂げます。その後、丑松の素性が、様々な形で、悪意ある人
によって容赦なく暴かれていくのです。

思い悩む丑松は、ついに決意します。父の戒めを破ることを。学校で子どもたちに自分の出自を
話します。そして涙ながらに懺悔します。・・・懺悔しなければならないことでしょうか。部落差別
は、絶対に許すことができないものです。明治時代は、そういう時代だったのでしょ。今の時代
には考えられないことです。20数年後には、水平社が創立され、宣言が高々と読み上げられます。
「自らを誇りうる時が来たのだ。」

教師を辞し東京へ向かう丑松を、子どもたちと師範学校時代からの友達の教師が見送ります。
丑松は子どもたちに言うのです。「生きていれば、きっとまた会える。」この言葉から、丑松の子
どもたちへのメッセージが想像できます。「どんなに苦しくても、耐えろ。そして生きろ。」「この世
の中をきっと変えてみせるぞ。それまで、がんばれ。」「みんなで一緒に、差別のない世の中にして
いくぞ。」「仲間を信じろ。仲間と一緒に耐えられるぞ。仲間と一緒に変えられるぞ。」もっと
もっとたくさんの思いを込めて語ったのだと思います。

「愚かだから差別するのではない。弱いから差別するのだ。」劇中の言葉で、印象に残った言葉
です。私なりに解釈すると、差別することは許されないことだと分かっている。それが分からない
ほど人間は愚かではない。差別するのは、自分を守ろうとして、自分以外の者を犠牲にしている
のだ。自分以外の者を犠牲にして自分を守ろうとする狡猾さなのだ。差別することは、自分の弱さを
さらけ出していることなのだ。

この弱さを克服していくことが、現在に生きる私たちの使命だと考えます。一人一人の弱さを
克服して、住みよいまち西条をつくり上げていきましょう。

第39回中川・桜樹地区ふれあいレクバレー大会

開催日時 6月11日(日)
9:00 開会式(丹原西中学校体育館)
会場 丹原西中学校(開会式・予選・決勝・閉会式)
中川小学校(予選)



4年ぶりの開催です。
桜樹は白坂地区から
2チーム出場します。
ご声援をお願いします。



「石鎚黒茶の製造技術」国重要無形民俗文化財指定記念シンポジウム

令和5年3月22日に本市の「石鎚黒茶の製造技術」が発酵茶の伝承や製造技術の変遷を理解する上で重要であるとして、国の重要無形民俗文化財に指定されました。それを記念してシンポジウムを開催します。ぜひご来場ください。

日時 6月4日(日) 13時15分～16:30分(12時45分開場)
場所 西条市小松公民館大ホール(西条市小松町新屋敷甲3008番地)

第1部 13:15～

●指定までの経緯、石鎚黒茶製造技術保存会の活動紹介

第2部 13:55～

●記念講演 大本敬久氏(愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員)

●報告 谷若倫郎氏(瀬戸内海考古学研究会副代表)、愛媛県立西条農業高等学校

●パネルディスカッション

※当日は、石鎚黒茶の製造工程を紹介するパネル展や試飲会等を予定。

時間 12時00分～13時00分 ※都合により中止する可能性があります。

問合せ 市庁舎新館4階社会教育課 TEL0897-52-1628



作業風景

あなたの運転技術、再確認しませんか?

西条市

高齢運転者交通安全教室

自動車を運転される高齢者の方を対象に、体験型の交通安全教室を開催します。ドライブレコーダーによる運転のチェックを行うことで、ご自身の運転技能を再確認することができます。ぜひ、ご参加ください。

【日程】令和5年6月19日(月) ※午前・午後の2回開催

【時間】午前の部 9時～12時、午後の部 13時30分～16時30分

【場所】西条ドライビングスクール(西条市石田284番地)

【対象】市内在住のおおむね65歳以上の方で、自動車運転免許をお持ちの方

【定員】1回20人(先着順)

【応募締切】6月12日(月)

【その他】当日は運転免許証と、眼鏡等運転に必要なものをお持ちください

【申込先】西条市役所危機管理課くらし安全係 TEL0897-52-1284(直通)

【講習内容】

- ・市内の交通事故発生の状況説明
- ・サポートブレーキ搭載車の乗車体験
- ・市街地走行(ドライブレコーダーで振り返り)
- ・動体視力や夜間視力検査

初夏の花



ウツギ(卵の花)も
咲き始めました 5/16

コガクウツギは
アジサイの仲間



4/27 シャクナゲ

今年はフジの花がたくさん咲きましたね

*中川駐在所だより 公民館で配布しています。 5月号 5月は自転車月間ですヘルメット着用努力義務化
駐在所から①間もなく梅雨の時期が来ます。点検をしておきましょう。②車上狙いが発生しています。③外出時は
戸締りをしっかりしましょう。④「いらぬものはないですか」等の電話がきた時は相手にしないでください。



熱中症
予防の
ために

からだ暑さに慣れず、熱中症が起こりやすい時期です

暑さを避ける、水分補給が大事！

扇風機、エアコンで
温度を調節

遮光カーテン、
すだれ、打ち水を利用

室内でも屋外でも
こまめに水分補給

外出時には日傘や
帽子を着用

日陰の利用、
こまめな休憩

保冷剤、氷、冷たい
タオルでからだを冷やす

(出典:厚生労働省)



6月 行事予定・休館日

日	曜日	内容
4	日	臨時休館日
5	月	休館日
11	日	中川・桜樹ふれあいレクバレー大会 9:00~ (公民館は大会終了まで留守になります)
12	月	休館日
18	日	臨時休館日
19	月	休館日
26	月	休館日

公民館は月曜・祝日休館
市民サービスコーナー業務は火~金曜です



資源ごみ収集日

◆古紙 (第4火曜日) 6月27日

◆ガラス瓶・ペットボトル・スプレー缶など
(第3木曜日) 6月15日

資源ごみ・危険ごみの拠点回収

桜樹公民館

●対象ごみ

- ①資源ごみ(「びん」は対象外)・缶・古紙・ペットボトル
- ②危険ごみ・水銀系ごみ ⇒ 屋外ストックハウスに
- ②危険ごみ・充電電池 ⇒ 館内専用コンテナに
入れてください。

乾電池・ボタン電池は、指定袋の外袋を使用して
もえないごみの日に出してください。

●回収時間

- ・開館日の午前9時から午後4時まで **時間厳守**
(屋外ストックハウスは時間外施錠します)

ルール違反のごみ出しがあります。

「分別ガイドブック」を見て
きちんと分けてください

公民館をご利用の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症は5類に移行し、
公民館の特別な利用制限はなくなりました。
皆さんご自身の判断で、健康管理や定期的な
換気など心がけてください。
今後の感染状況等によっては、改めて対策を
お願いする場合があります。



警戒レベルと避難情報・避難行動

※身の危険を感じたときは警戒
レベルに関わらず避難を
必ずしも、段階的にレベル1
から発生とは限りません。

警戒レベル1・2

ハザードマップなどで
自分がすべき行動を確認
し、避難に備える

警戒レベル3

高齢者等避難
危険な場所から
高齢者
などは避難

高齢者・障がい者・乳幼児など
とその支援者、土砂災害警戒区
域などに住んでいる方は避難

警戒レベル4

避難指示
危険な場所から
全員避難

速やかに安全な場所へ避難。
移動が危険な場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所へ移動

警戒レベル5

緊急安全確保
命の危険 直ちに
安全確保

すでに災害が発生している
状況。命を守るために最善な行動を

土砂災害や水害から身を守り、素早く対応するには「日ごろの備え」と「早めの避難」を心掛けることが大切。集中豪雨などが多い季節を迎える前に、地域の災害リスクなどの情報を確認しましょう。

警戒レベル4 避難指示までに必ず全員避難

警戒レベル3 高齢者等避難 は、高齢者等以外の人

必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

▼ 気象庁からの気象情報

自主的な避難のための参考にしましょう

氾濫危険情報・土砂災害警戒情報など

氾濫発生情報・大雨特別警戒情報など

大雨・洪水注意報など

大雨・洪水警報など

氾濫危険情報・土砂災害警戒情報など

氾濫発生情報・大雨特別警戒情報など